

# ISPS-6 and ITTW2015

The Joint Conference of 6th International Symposium on Physical Sciences in Space (ISPS-6) and  
10th International Conference on Two-Phase Systems for Space and Ground Applications (ITTW2015)



DATE : 14-18 September 2015

VENUE : Doshisha University in Kyoto, Japan

ISPS-6

Organized by JASMA and JAXA  
Co-organized by IMSPG and Doshisha

ITTW2015

Organized by ITTW2015 Organizing Committee  
Co-organized by Doshisha University



Supported by Diamond Air Service Inc. (DAS), Society of Promotion of Space Science (SPSS), The One Earth Foundation

## *ISPS-6 Report*



Naoya Motomatsu  
Narita Sano  
Herman Saputro

*Engine System Engineering Lab.*

# ISPSとは・・・

International **S**ymposium on **P**hysical sciences in **S**pace

の略

らしいです。私もこれをまとめる時知りました。

微小重力場を用いた研究している研究者たちが集う国際学会です  
過去にはカナダ，ドイツなどでも行われており  
今回は第6回目で京都の同志社大学で行われました

開催期間 9月14-18日



# 学会の様子

三上先生の講演のある2日目から参加

講演では活発な議論が行われ

三上先生の講演は

私たちに対するちょっとしたサプライズや

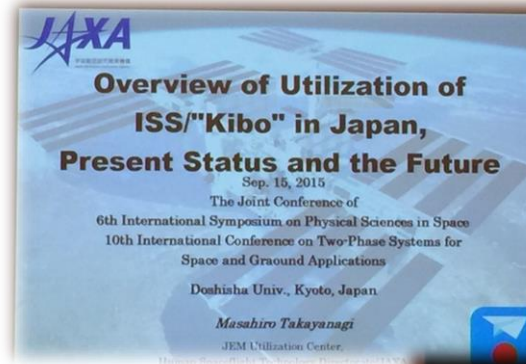
英語でのおやしギャグが

組み込まれており

傍聴者を引き込むような

工夫がされていました

三上先生です



三上先生の発表の様子





# バンケット

17日にバンケットが催され  
食事や交流を楽しみました。

発表の前日ということもあり心置きなく楽しむというわけにはいきませんでした  
が三上先生のむちゃぶりもあり、NASAのChiaromonte氏を始め、たくさんの方とお話  
しすることができました。

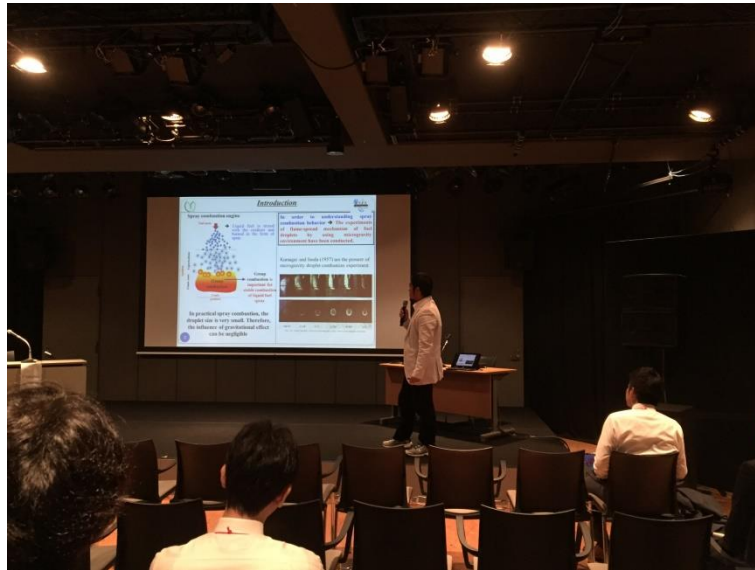
また、芸妓さんが舞を披露し外国の方を楽しませていました



# 発表 (Herman)

This is an interesting conference and I got many information and also new knowledge about the space researches.

I want to join again for ISPS-7.



# 発表 (佐野)

学会であれば必ず存在するのは他の研究者との意見交換だと私は考えた、日本語での会話であれば、毎日行っていることであるから容易であるが、英語での意見交換は聞き取る能力と話す能力が加わることになる。

私は幸いなことにヘルマンさんが共同研究者であり、会話の特訓ができた。また、京都での開催であったので街中で海外からの旅行者と話すことで英会話を発表までに少し身近なものにすることができた。学会は研究者たちが有益な知見を求めにやってくる、私の報告はどのように感じられたらう？そんなことを思いながら山口へ戻り、将来人のためになる技術や知見を発信できる技術者になりたいと改めて決意した。

# 発表 (本松)

今回が初めての学外発表で、さらに苦手な英語での発表ということで心臓が飛び出してしまうくらい緊張しながらの発表でした  
最初の方は自分でも何を言っているか分からないくらい緊張していて、ちゃんと伝わっていたか不安なくらいです  
ちゃんと練習していったつもりなんですけどね...  
質問も想定していたところではなく、何を言っているのか分からず何回か聞き直してようやく理解  
質問に対する答えも、今思えばもっとよい答え方があったなと少し後悔...

ですが、学生のうちにこのような経験ができたことは、自分にとってとてもよいことだと思います。今後は、社会に出て活躍できる人材になるべく、研究や英語の勉強に励んでいきたいと思っています。



# 最後に

今回の国際学会を通じて本当に貴重な経験をさせてもらいました  
多くの方の英語を聞いて、聞き取りやすい英語、聞き取りにくい英語が  
あったりしていい経験になりました

これは研究室にいるだけでは、なかなかできない経験だと思います  
その英語の苦手な人！発表するまでの資料作りは辛く、  
発表でも多少の恥をかくかもしれません

急に英語が話せるようになったり、  
聞き取れるようになることはないですが

この経験はきっと社会にでても役に立つはず！

英語の苦手な人は積極的に国際学会に参加したり  
海外へ留学してみてください

言葉ではうまく言えませんが、きっといい経験になるはずです

